

<学習到達目標>

【知識・技能】	基礎的な知識、技能を身につけ、表現方法を工夫することができる。
【思考・判断・表現】	豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
【主体的に学習に取り組む態度】	造形活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞しようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【学びの探求と未来】 ・オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆3学年での授業の目的と内容、用具などについて理解する。 ◆作品を見て印象や感想について話し合う。 ◆作者の心情や表現意図について考え、まとめる。 	9	<p>【自分へ贈る卒業記念品】 ・自分のしるし</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「自分のしるし」を限られた範囲（枠）内で自分らしい表現ができるように工夫する。 ◆篆刻の歴史や技法などについて理解する。 ◆材料、用具の特徴、扱い方を正しく理解し、安全面も留意して制作する。
5	<p>【今を生きる私へ】 ・自画像を描く</p>	10	
6	<ul style="list-style-type: none"> ◆今の自分を客観的に見つめ直すことにより、新しい自分や自分の知らなかった（気付いていなかった）部分について考える。 ◆自分のよさを表すのに適した表現方法や技法を自ら選択し表してみる。 	11	<p>【イメージを追い求めて】 ・輝け 住吉中学校のシンボル制作</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ◆お互いの作品を鑑賞することにより、色々な表現方法があることやそのよさについて知る。 <p>【仏像に宿る心】 ・祈りの造形を感じ取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆顔や手の表情、形や質感、空間などに着目し、印象をとらえる。 ◆仏像彫刻のよさや美しさ、作者の意図と工夫、美術文化について考え、鑑賞する。 ◆仏像彫刻の特色や美しさなどに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。 	12	<ul style="list-style-type: none"> ◆形や、立体感、量感や動勢、置かれている空間などに着目し、材料の特性を生かして表す。 ◆表したいイメージをもとに、形や質感、重心などの効果を考え、構想を練ったり、鑑賞したりする。 ◆感情やイメージなどを形で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。
		1	<ul style="list-style-type: none"> ◆感情やイメージなどを形で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。
		2	<p>【あの日を忘れない】 ・現代美術と美術の力とは</p>
		3	<ul style="list-style-type: none"> ◆構図や色彩などに着目し、印象などをとらえる。 ◆作者の訴えたいことや表現の意図と想像的な工夫、社会における美術の力などについて考え、鑑賞する。 ◆作品に込められた作者の訴えたいことなどに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。

評価資料	【知識・技能】	実技テスト 作品 観察
	【思考・判断・表現】	自己評価カード プリント（アイデア・スケッチ） 作品 鑑賞プリント
	【主体的に学習に取り組む態度】	自己評価カード 授業プリント 作品 実技テスト 鑑賞プリント